

事業所における自己評価結果（公表）

【児童発達支援】

公表：2023年2月2日

事業所名 発達支援ルームそらまめ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、 課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		個別活動の際はパーティションで室内を区切り、集中して課題に取り組むための配慮をするよう工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2	職員の配置基準は満たしています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1	それぞれの特性に合わせてパーティションで区切ったり、必要に応じて個室を使用する、活動に応じて場所を変えるなどの工夫をしたりして構造化しています。お子様の特性に応じて、スケジュールの提示の工夫を行っております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		毎朝の清掃・消毒を必ず行い、清潔な環境づくりと感染対策を実施しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5		毎日、目標設定と振り返りを行っています。また、職員の打ち合わせの時間に次月の予定等の確認の機会を設け、効率よく業務をすすめられるようにしています。今年度から、毎月1回職員全員で一つのテーマについて学習できる時間を設け、日頃の支援に繋げています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		今年度も保護者様のご意向をもとに、親子教室・保護者座談会を実施し、保護者同士の交流の機会を設けました。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		他の児童発達支援事業所との情報交換を行い、業務改善につなげています。また、外部の方からの見学や相談支援事業所からのモニタリング時に評価・ご意見等をいただいております。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		オンラインの研修が増えているため、随時研修を受けるようにしています。また、研修を受けた職員が、他の職員にも伝達する時間を設け、資質の向上に繋げています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、 課題や改善すべき点など	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		個別支援計画の作成のためのアセスメントツールとしてVineland-IIを取り入れています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		SP（感覚プロファイル）、Vineland II（社会行動適応尺度）等を随時行っています。また、他機関で行った検査結果を保護者様に随時提出していただき、療育に活かしています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5		保護者面談の中でニーズを拾って具体的な支援につなげられるようにしています。また、保育所等訪問を希望者全員に行い、保育所等との連携を強化しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		毎日の療育前のミーティングで、スタッフ間でプログラム内容について話し合っています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		年間を通してプログラムを組むことで、内容に変化や発展を取り入れています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		毎日必ず事前ミーティングを行い、その日の役割を確認しています。また、その内容については全体記録に残しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		毎日欠かさず振り返りを行っています。全体活動・個別活動の内容、次回の留意点や身体拘束の有無・ヒヤリハットの有無も必ず記録しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		現状と支援計画を照らし合わせてモニタリング行っています。	
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		児童発達支援管理責任者または担当スタッフが参画しています。	
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5		こども発達支援センターや群馬整肢療護園などの関係機関と連携を図っています。	
23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			医療的ケアが必要なお子様のご利用はありません。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、 課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	医療的ケアが必要なお子様のご利用はありません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		希望者に対して保育所等訪問支援事業で、お子様の通っている園への訪問を行っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		就学支援シートを作成し、お子様の情報を共有しています。必要に応じて小学校等に訪問し、直接情報提供も行っております。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	保護者様の同意のもと、他機関からの検査結果等をいただき、お子様の状態把握に活かし、活動プログラムに取り入れています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	ご利用見様全員が週1~2回の利用で、他の日は保育園等をご利用されているため、そらまめとして他の園との交流は設けていません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	3	以前は、同法人内から参加している職員がいるため、情報共有を図っていましたが、現在はコロナウイルスの影響で開催されていません。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		送迎時に保護者様にお時間をいただき、最近のご様子等をお伺いしています。その中で、相談、申し入れがあった場合は、その場でスタッフがお話を伺ったり、別日にじっくりお話していただけるよう面談の時間をとったり、電話で対応させていただいたりしています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	昨年度に引き続き保護者様とお子様と一緒にご参加いただく親子教室を開催し、保護者に療育的な関わりを見ていただく機会を設けました。
保護者へ	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	保護者会は実施していませんが、親子教室等で保護者様の交流の機会を設けています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、 課題や改善すべき点など
の 説 明 責 任 等	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		送迎時に保護者様にお時間をいただき、最近のご様子等をお伺いしています。その中で、相談、申し入れがあった場合は、その場でスタッフがお話を伺ったり、別日にじっくりお話してきやすい面談の時間をとったり、電話で対応させていただいたりしています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		会報誌の発行に加え、法人内のブログにて定期的に情報発信をしております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	現在のところ実施しておりません。
非 常 時 等 の 対 応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		法人内では、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル、虐待防止・身体拘束等適正化のためのマニュアル等を策定し発生を想定した訓練を実施しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		利用見様とスタッフで震災・風水害・火災訓練を各年1回ずつ、スタッフのみでの防火訓練を年2回実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		ご利用開始前に必ず確認しています。また、送迎時や面談時にも適宜状況の確認を行っています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	利用開始時の聞き取りの際にアレルギーの有無を必ず確認しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		研修を受けたスタッフが他のスタッフに周知するようにしています。また、療育中はスタッフと利用見様が室内で1対1にならないよう注意を徹底しています。また、定期的に虐待チェックリストを職員全員に実施し、振り返りを行っています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5		作業療法士の評価後やむを得ず身体拘束を行う場合は、必ず保護者様に説明し、同意を得て、個別支援計画に方法や時間等細かく記載しています。また、毎日の振り返りで身体拘束の有無を確認し、記録しています。どのような状況が身体拘束に当たるのかは職員間で十分に検討・確認していく必要があると考えます。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。